

- (1) **any**
疑問文では「any」を使うことが一般的です。

- (2) **any**
否定文では「any」を使います。「any = いくらかの」という意味になります。

- (3) **train**
駅の近くという文脈から「train station」が適切です。

- (4) **in**
会議の中という意味で「in」を使います。

- (5) **an**
「interesting」は母音で始まるため、冠詞は「an」になります。

- (6) **in**
冷蔵庫の中という意味で「in」を使います。

- (7) **How many students are there in the class?**
「クラスに何人の生徒がいますか」という疑問文になります。

- (8) **There is not any milk in the fridge.**
否定文で「any」を使う標準的な表現です。

- (9) **There is a beautiful park in our city.**
冠詞が「a」のため「is」を使い、形容詞は名詞の前に置きます。

- (10) **ア. What is there in your bag?**
「What + There is」という語順で疑問詞を使った疑問文になります。

- (11) **ア. Are there any English books in the library?**
疑問文では「any」を使い、複数形「books」に対応する「Are there」が正しいです。

- (12) **ア. There are not many benches in the park.**
複数形「benches」には「are not」を使い、「many + 複数名詞」が正しいです。

- (13) **ア. There is a new shop near the station.**
単数形「a new shop」には「is」を使い、「near the station」が正しい場所表現です。

- (14) **How many computers are there in the office?**
複数形「computers」に「are」を使い、「How many」で数を尋ねます。

- (15) **There are many tall buildings in the town.**
複数形「buildings」に「are」を使い、形容詞「tall」は名詞の前に置きます。